

重量挙げW杯マスターズ優勝 大内さん、喜びを報告

二本松市長がたたえる



優勝を報告する大内さん（中央左）

ていたが、還暦を機に再開。昨年も同大会で優勝している。

ワールドカップマスターズウェイトリフティング（重量挙げ）選手権大会で優勝した二本松市の大内俊幸さん（左）丸中建設は市役所を訪れ、三保恵一市長に喜びを報告した。

三保市長は「市民の元氣や勇気につながるとても素晴らしい報告」とたたえた。丸中建設の遊佐憲雄社長、

丹野孝市教育長が同席した。大会は十月十九日から二十一日まで中国で開催された。大内さんはM60（男性六十歳から六十四歳の部）67キロ級に出場し、頂点に立った。大内さんは同市木幡出身で木幡中、福島農蚕（現福島明成）高校卒業。高校時代に県インターハイで優勝した。四十年以上競技を離れ